

川崎町地方創生に関するアンケート調査を行いました

川崎町の目指すべき将来の方向性を定める「川崎町人口ビジョン」と「川崎町総合戦略」を策定するにあたって基礎資料とするために、町内にお住まいの 1,000 人を対象に、人口減少社会におけるまちづくりや結婚・出産・育児について、さらには、学生に対する今後の進学や就職の希望などについてアンケート調査を行いました。

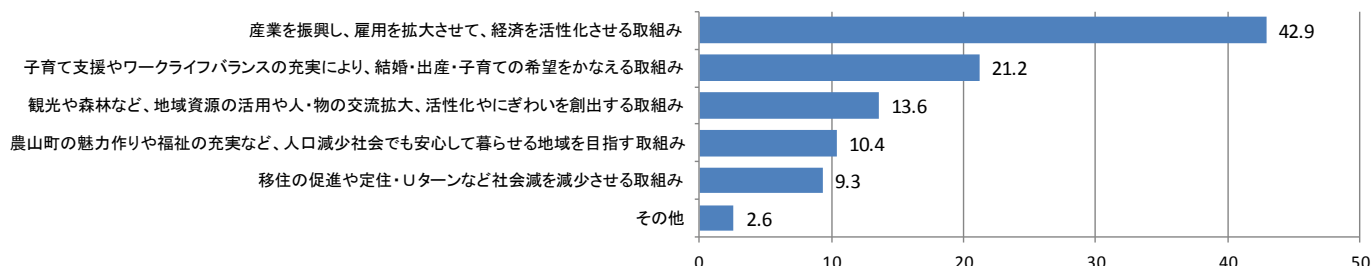
【アンケートの概要】

調査対象：15 歳上 60 歳未満の男女 1,000 人
(無作為抽出)

調査方法：調査票を郵送により配布・回収
回収率：36.6% (回答者 366 人)

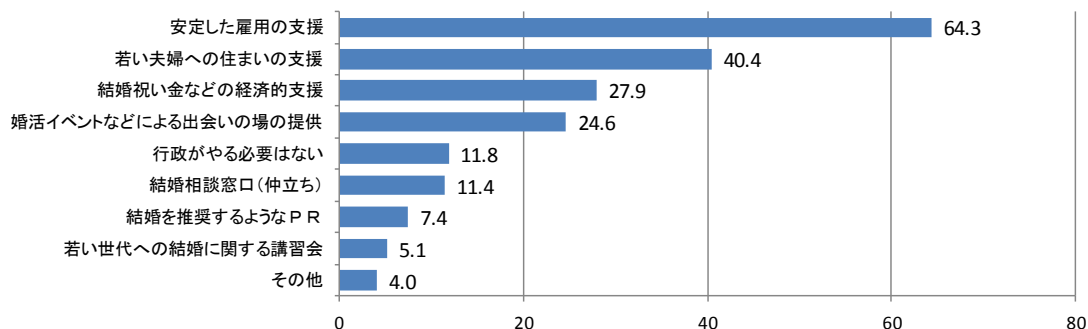
調査時期：平成 27 年 8 月～9 月

Q：人口減少を克服し活力ある社会を目指して今後取組むべきこと



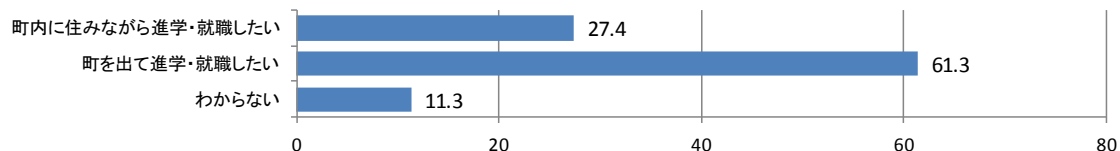
「産業振興による雇用拡大で経済活性化」が最も多く 42.9% となっており、30 歳代の回答が多くなっています。次いで、「結婚・出産・子育て支援」となっており、女性や 20 歳代の回答が多くなっています。

Q：町が重点的に取り組むべき結婚支援策



「安定した雇用の支援」が最も多く 64.3% となっており、20 歳代の回答が多くなっています。次いで「若い夫婦への住まいの支援」となっており、女性や 50 歳代の回答が多くなっています。

Q：進学や就職するときに川崎町に残りますか



「町を出て進学・就職したい」が 61.3% と「町内に住みながら進学・就職したい」の 27.4% を大きく上回っています。この傾向は男性の方が多くなっており、また、20 歳以上の大学生等にはさらに強い傾向が現われています。

その他に特徴が現われた回答

Q：川崎町の魅力 ➤ 「公園や自然環境」 80.4%

Q：川崎町に暮らし続けますか ➤ 「将来引っ越したい+引っ越す予定がある」 25.9%

Q：結婚していない理由 ➤ 「出会う機会・きっかけがない」 30.7%

Q：何人の子どもを持つ予定ですか ➤ 「2 人」 30.7% 「持つ予定はない」 26.9%